Be-Vo
ビーボ

京都市山科区社会福祉協議会
平成30年度事業計画・予算
平成30(2018)年7月

発行者/佐治俊彦
編集者/吉川　彰

みんなでつくる暮らしやすい地域
みんなで支え合う福祉の課題

機関誌Be-Voは
一部共同募金の助成金で
発行しています。

健康すこやか学級（山階南学区 第1水曜他）

こころも
からだも元気に！
参加者もボランティアも
皆が楽しい！

高齢者の介護予防や仲間づくりを応援します！

健康すこやか学級は、介護予防を目的に各学区社協で実施されています。
体操や脳トレ等の介護予防のプログラムや参加者同士や子どもとのふれあいを通じて地域の絆を広げる重要な取組です。
各学区で参加者を募集しています。詳細は山科区社協までお問い合わせください。

今すぐできる！ わが家の災害時の備え！

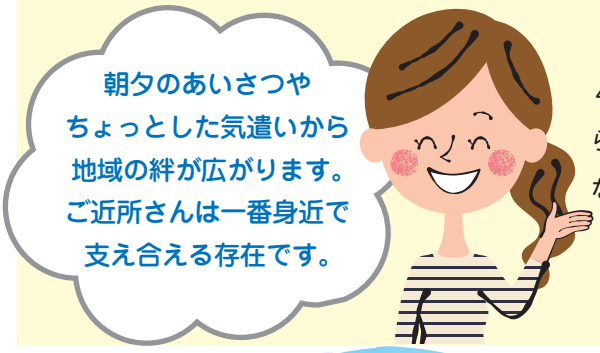
家族全員で、避難場所を確認しておきましょう。
また、普段から地域の活動に参加して、顔の見える関係を築いておくことが大切です。

具体的にどんな
活動が災害時の備えに
なるのかな？
区社協の事業を
チェックしてみよう！

社会福祉協議会（社協）って？

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法に基づく社会福祉法人で、地域福祉の推進を目的としている民間組織です。
福祉の問題について考え、誰もが安心して地域で暮らしていける福祉のまちづくりのために、地域の皆様とともに一緒に取り組んでいます。

山科区社会福祉協議会 平成30年度事業計画



人口減少社会を迎え、孤立や貧困の問題が深刻化しています。こうした中、平成30年4月の社会福祉法の改正では、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現を目指して、住民の身近な圏域において、地域の福祉課題を「我が事」として捉える意識づくり、地域住民の相談を「丸ごと」受け止める場づくり、が進められることとなりました。

学区社協支援事業

学区社協活動・健康すこやか学級事業等の活動を支援します。
各学区では居場所や健康すこやか学級、相談受付や見守り活動等さまざまな事業に取り組んでいます。

セーフティネット・生活支援事業

日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）、
生活福祉資金貸付事業、
地域あんしん支援員設置事業、
地域支え合い活動創出事業を進めます。

日々の見守り活動が災害時にも活かせますね。

地域福祉活動実践交流会

学区社協の役員さんと民生委員さんが、地域の福祉活動を学び合うよ。もっと多くの人が地域の活動で活躍したら、もっとよい地域になるんだって！

災害が起きたら、どうなるのか不安…

防災イベント（安朱学区）

防災訓練に参加して、いざというときを考えておくことが大事なんだね！

地域支え合い活動入門講座
～地域であなたの出番を応援～

- 8/29（水） 13:30～15:30
  山科老人福祉センター
- 9/27（木） 14:00～16:00
  山科アスニー

このマークがある催事・イベントは事前のお申込みが必要です。

問 お申込み・お問い合わせ

記載がない事業は、お申込み不要・区社協所在地での開催です。その他講座や各種事業等はホームページや回覧チラシ、市民しんぶん山科区版、山科区公式アプリ「やましなプラス＋」等でもご覧ください。

山科区社会福祉協議会
TEL:075-593-1294　FAX:075-594-0294
やましなくしゃきょう

山科区社会福祉協議会 平成30年度事業予算

収入予算　27,179,814円

皆様からお寄せいただいた賛助会費や共同募金は、地域福祉活動の推進のための地域の活動や区社協の事業の財源として活用します。

平成30年度は、社協をめぐる状況や京都市社協の方針を踏まえ、

（1）地域のニーズや実情に応じた助け合い活動の推進

（2）「健康すこやか学級事業」と「地域の絆づくり事業」の推進

（3）山科区災害ボランティアセンターの効果的な運営の準備

を重点課題として取り組みます。

ネットワーク・企画広報・会務運営事業

介護者の会や子育て応援団の活動支援等、高齢者・障がい者・子育てに関する支援、福祉関係団体や施設への支援、山科社会福祉大会、研修会の開催、機関誌Be-Voの発行、賛助会員の募集等を実施します。

山科・介護者の会「はげましの会」

毎月第１水曜　13:00～16:00

子育て応援団サロン

毎月第３火曜（８月は休み）　10:00～11:30

山科こころのふれあい夏まつり

主催　山科こころの健康を考える会

8/6(月)　14:00～16:00 山科アスニー

知的ハンディのある人が地域で生活するために 問
～いろんな人と手をつなぐ話～

企業・施設・地域とのつながりを通して、ハンディのある子どもの将来を作ろうとしている保護者から聞く元気が出るお話

共催　手をつなぐ育成会山科支部

9/14(金)　10:00～12:00

山科社会福祉大会 問

11/10(土)　14:00～16:30　東部文化会館

区ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関わる各種講座、山科区災害ボランティアセンター設置・運営訓練、ボランティア保険・行事保険の取次等を行います。

ボランティア基礎講座 問
～知ってみよう！やってみよう！ボランティア～

7/30(月)　10:00～12:00

ボランティアグループ連絡会研修会

認知症あんしんサポーター養成講座 問

8/20(月)　10:00～12:00

知ってみよう！触れてみよう！体験！ボランティア講座 問
～知的障がいのある人とともに～

10/27(土)　10:00～12:00

ふれあい手話講座（6回連続）※申込み締切12/17 問

- 〈 昼の部 〉水曜（1/23～2/27）14:00～15:30
- 〈 夜の部 〉木曜（1/24～2/28）19:00～20:30

要約筆記（文字通訳）ボランティア入門講座 問

2/16・2/23(土)13:30～16:00

支出予算　27,179,814円

山科区社会福祉協議会の賛助会費・赤い羽根共同募金へのご協力が山科区の地域福祉活動を支えています。

町内会役員さんや福祉委員さんがお声掛けします（音羽川学区）

賛助会員への加入をお願いします

社協が進める事業には、学区社協支援、企画広報、ネットワーク支援、セーフティーネット、生活支援、区ボランティアセンター、会務運営事業があります。その事業運営の財源は、賛助会費、赤い羽根共同募金の配分金、皆様からの寄付金、京都市や京都市社協からの補助金・受託金等です。

賛助会費は、地域福祉活動を進めていくうえで最も重要な財源となっています。

賛助会員への加入は、主に各学区社協を通じて募集していますので、活動の趣旨をご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。

地域の行事に楽しく
参加したり、ボランティアをして
近所の人と知り合うことが
顔の見える関係づくりの一歩だね！
ぼくもできることから始めてみよう。

学区社協活動　各学区社協ではさまざまな事業を通じて地域の絆を深め、生活課題の解決や孤立防止に向けた福祉のまちづくりを進めています。

勧修学区　筋力トレーニング教室（第1土曜）

山階学区　敬老のつどい（9月）

平成29年度
賛助会員への加入ありがとうございました　平成29年度実績 **12,708,060円**

赤い羽根共同募金にご協力ください

ご協力いただいた共同募金は、主に社会福祉協議会を通じて、山科区の住民全般の地域活動や高齢者・障がい者・子どものための福祉活動等に役立てられます。

災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営等、被災地支援にも役立っています。

ふれあいネットワーク
社会福祉法人

京都市山科区社会福祉協議会

〒607-8344 京都市山科区西野大手先町2-1

TEL. **075-593-1294**　FAX. **075-594-0294**

http://www.mediawars.ne.jp/fukusi08/

メール fukusi08@mediawars.ne.jp